

「岩波新書創刊 70 年記念 私のすすめる岩波新書」

『図書』臨時増刊 2008 p.58-9

- ①『平和時代を創造するために』湯川秀樹、朝永振一郎、坂田昌一編
- ②『豊かさの精神病理』大平健
- ③『現代論理学入門』沢田允茂

①は、反ファシズム運動からパグウォッシュ会議にいたる反戦思想の流れに、日本の科学者がどう関わったかを記録した平和運動のバイブル。ラッセル・アインシュタイン宣言や科学者京都会議声明など基本資料を収録し、知識人に絶えざる自覚を促す。

私の指導教官だった川本皓嗣先生が何冊も買い込んでただで配りまくっていた②は、なるほど社会と個人の連動を体感させてくれる迫真的な文章ながら、スタイリッシュな軽みが効いた絶妙の文化論だった。

③は、論理学そのものと論理への反省とを兼ね備えた解説書。合理的思考訓練の地ならしのため、中学・高校教師の必読書として薦めたい。